



佐久地区賛助会報

あさあ

第56号 [夏号]

2020年7月15日

(公財)長野県長寿社会開発センター佐久地区賛助会  
電話0267-63-3141 (佐久合同庁舎)

## 令和2年度 佐久地区賛助会総会

日時 令和2年6月30日(火) 14時～

場所 佐久市中込会館 大会議室

去る6月30日、中込会館2階大会議室において、佐久地区賛助会総会が開催されました。新型コロナウイルス感染予防対策のため、3密をさけ、参加者を絞り込んだ形での総会となりました。また、長野県議会議員及び近隣市町村へのご来賓の案内は中止し、役員及び活動グループ長並びに個人会員を中心とした賛助会関係者だけで開催致しました。

進行役を務める伴野秀子副会長の開会のことばに続き、加藤豊久会長の主催者挨拶、峯村敏彰支部長挨拶の後、議事にはいりました。



### ◆加藤 豊久 会長あいさつ



会長 加藤豊久

(会議の時間を出来るだけ短縮するため、挨拶や議案の説明も出来るだけ書面にして「会議資料」の一部としてお配りします。)

昨年の台風19号により多くの会員の方々が罹災されました。そして、新型コロナウイルス感染により復旧・復興工事が遅れ、今も苦しい状態にある方もいらっしゃいます。このような方々に対し、心よりお見舞い申し上げますと共に出来る限りのお手伝いをしてゆきたいと思っております。

新型コロナウイルス感染により先の見えない状況ですが、これからの数年間、新型コロナウイルスによる肺炎などの流行が収束する(一時的に収まる)ことはあっても、終息する(例えば、日本における「はしか」のように発症者が全くでなくなる)ことはないことを覚悟すべきだと思います。「新しい生活様式」を常に意識して行動すると共に、「賛助会及びグループの活動を新型コロナウイルスの集団感染源(クラスター)としないこと」をモットーにしてゆきたいと思っております。

6月30日の総会をもって会長を退任させていただきます。2年間の在任期間中、多大なご支援をいただき、まことに有難うございました。衷心より御礼申し上げます。

## ◆ 峯村 敏彰 支部長あいさつ

(ご欠席の為、書面にて)



峯村敏彰支部長 様

本日ここに、「令和2年度佐久地区賛助会」の総会が、皆様のご出席のもと、開催出来ましたことに対し感謝申し上げます。

人生100年時代と言われる現在、少子高齢化の地域を支え、活躍する担い手として、シニア世代への期待は、ますます大きくなっています。

そのような中、今年明けから感染が広がった新型コロナウイルスは、私たちの生活を一変させ、5月には全国すべての都道府県に対し「緊急事態宣言」が発出され、私たちの生活や仕事が大きく制限されました。

現在は、「緊急事態宣言」が解除されて1ヶ月が経過し、長野県においては「社会経済活動再開に向けたロードマップ」の第2段階を進めているところであり、更に「信州版『新たな日常のすゝめ』」を県民の皆さんにお願いしているところです。

「賛助会員制度」は、長野県長寿社会開発センターが目標として掲げる、「誰もがその人らしく生き抜く長寿社会の実現」という趣旨に賛同した皆様が、サポーターとして、地域を元気にする活動に積極的に取り組まれている全国的にも先駆的な制度です。

しかし今年度は、コロナ禍のもと皆様の活動も大きく制限されることとなり、活動の在り方や実施方法の再検討に苦心されていることと存じます。今までの賛助会活動が大きく試され、変化が求められる1年となりそうです。

皆様におかれましては、「ウィズコロナ」を見据えながら、「仲間づくり」や「社会参加活動」の輪を広げ、豊かで活力のある健康長寿社会づくりのため、今まで以上に一層のお力添えを賜りますようお願いを申し上げます。

結びに、佐久地区賛助会の益々のご発展と、皆様のご健康と御活躍を、心より御祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

## ◆ 議 事 (概要)

議長に 北村 東巳 さん、副議長に 中田 喜志江 さんが選出され、下記議案の審議が行われ、可決承認されました。



北村議長 中田副議長

### 第1号議案

令和元年度事業報告について

### 第2号議案

令和元年度会計決算報告及び  
会計監査報告について

### 第3号議案

令和2年度事業計画(案)  
について

### 第4号議案

令和2年度予算(案)について

### 第5号議案

佐久地区賛助会会則の改正  
について

※佐久地区賛助会活動サポーター  
が 新設されました。

### 第6号議案

任期満了に伴う役員改選について

### その他

※令和元年度賛助会グループ  
合同庁舎利用料徴収金残額  
について報告



監査報告(中島監事・井出監事)

# 新 役 員 紹 介

## ◆ 新会長あいさつ



新会長 萩原幸男

この度の総会におきまして、会長の大任を仰せつかりました萩原でございます。長い歴史と伝統ある佐久地区賛助会の会長を務めさせていただくことは、私にとって大変光栄なことでありますが、新型コロナウイルス感染症の予防及び活動拠点の変更並びに活動グループの減少など多大な課題を抱える中で舵取りを行うということに、責任の重さを痛感しているところであります。副会長、理事、活動サポーター等の役員の協力を得て全力を尽くす決意しております。会員の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本年度は、新型コロナウイルスの発生状況等を加味し、従前の取扱や計画に固執することなく柔軟かつ迅速に対応するとともに、綿密に情報交換を図りたいと思っています。

また、新型コロナウイルスにつきましては、3密を避けるなど「新しい生活様式」の定着を図り、「ご自分でかからない、人にうつさない」よう各自自覚を持った行動をお願い致します。

更に、昨年新設した「賛助会Day!」を拡充し、賛助会員を始め休校中のシニア大生にも参加していただけるよう創意工夫し、会員相互の親睦を図るとともに、シニア大生とも交流を図るよう努めてまいります。

結びに、会員の皆様の益々の御健康とご多幸を祈念して就任の挨拶とさせていただきます。

## ◆ 副会長



北村 東巳



中田 喜志江



臼田 佳子



我妻 章夫

## ◆ 佐久地区賛助会 活動サポーター（新設）



市川 洋一



高橋 とき子



小林 敏明

※ センターの活動サポーターは、令和元年度をもって廃止されました。

そのため、佐久地区賛助会会則を改正し、新たに活動サポーターを新設いたしました。

# 休校中のシニア大学1・2年生へ！

## ～賛助会からの「応援メッセージ」～

シニア大学の在校生の皆様には、新型コロナウイルスの発症に伴い突然に1年間休校となり心にお察し申し上げます。

さて、佐久地区賛助会員の多くは、シニア大学卒業生です。私も平成28年度の卒業生です。私どもが卒業した時は、生活班や実技・選択講座（当時は、創作実技）班で卒業後も継続して活動したいという仲間が集まり、4つのグループが賛助会に加入しました。シニア大学での同級生は今でも大事な仲間ですが、賛助会に加入して更に大事な仲間が増えました。

賛助会では、本年度「賛助会Day！」としていくつかの行事を計画しています。休校中のシニア大生も同級生との再会（2学年）やまだ見ぬ君との顔合わせ（1学年）の機会として、参加してみたいはかがでしょうか。参加をお待ちしています。 <会長 萩原幸男>

賛助会員から、休校中のシニア大生に多くの「応援メッセージ」が届いています。  
（紙面の都合上、その一部について掲載します。）

- ・コロナの先を思い、皆で頑張りましょう。
- ・人生ずっと沈む事はないよ！ 明るい太陽を楽しみにネ。
- ・新型コロナで活動が思うようにできませんが、仲間とのつながりは大切です。ゆるくつながりましょう。

<2年生へ>

- ・私も2年生ですが、コロナで皆さんにお会いできないのが残念です。コロナに注意し、健康でまたお会いしましょう。（2学年 市川洋一）
- ・今年1年は十分な学びができないかと思いますが、あきらめずに自己学習ができるの良いですね。
- ・休校で残念ですが、仲間との楽しみや再会できる時の事を思い頑張ってください。

<1年生へ>

- ・入学式もできずに学生というイメージがわからないと思いますが、入学されたらぜひ勉強や仲間づくりに励んでください。
- ・入学願書を提出した時の熱い思いを持ち続けてください。
- ・入学式も行われぬまま不安やいらだちの日々かもしれませんが、開校すれば素晴らしい仲間ができますから、向学心や情熱を忘れないでください。



### ◆ 佐久支部人事異動（4/1付）

- ・ 支部長、事務局長（福祉課長）
- ・ シニア活動推進コーディネーター
- ・ 社会活動推進員

唐沢 忍 ⇒ 峯村 敏彰  
橋本 昭弘（留任）  
曾田 均 ⇒ 太田 達也



シニア活動推進  
コーディネーター  
橋本 昭弘

シニア活動推進コーディネーターは、情報収集、提供や情報交換会の開催などを通じて、各地域の関係機関の連携や協働を仕掛け、「人生二毛作」の環境や基盤をつくりながら、シニアの社会参加をお手伝いします。



社会活動推進員  
太田 達也

<シニア大生へ>  
4月から担当をさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ致します。  
休校中、何かありましたら私までご連絡ください。  
皆様とお会いできる日を楽しみにしています。

## 参加者募集中（賛助会Day！） ～シニア大生の参加もお待ちしております～

新型コロナウイルス感染防止のため、人数制限・マスクの着用・3密防止等に配慮して実施しますのでご協力願います。

なお、新型コロナウイルスの発症状況等により、延期又は中止となることがありますので、事前にご確認願います。

### ◆ 「手作りマスク」作品コンテスト & マスクプロジェクト(新規企画)

#### (1) 手作りマスク作品コンテスト

- ▼ 応募期間 令和2年8月3日（月）～令和2年9月4日（金）
- ▼ 応募方法等 賛助会員・シニア大生及びその家族の制作したマスクであれば、制作者1人あたり2作品までコンテストに応募できます。  
応募票に作品を添えて提出願います。  
なお、作品の返却はできませんのでご留意願います。
- ▼ 提出先 事務局：佐久合同庁舎2階（佐久保健福祉事務所福祉課内）  
太田社会活動推進員あて 電話0267-63-3141
- ▼ 表彰 選考会実施後、優秀作品について賞状を授与します。  
表彰は、令和2年9月～10月を予定しています。  
なお、優秀作品は、活動発表会等に展示する予定です。



#### (2) マスクプロジェクト

医療・介護施設や被災者等で、マスク等を必要としている方へお渡しするため、手作りマスクや市販マスク・フェイスシールド等の提供をお願い致します。

- ▼ 応募期間 令和2年8月3日（月）～令和2年9月4日（金）
- ▼ 提出先 佐久合同庁舎2階（佐久保健福祉事務所福祉課内）太田推進員あて

### ◆ シニア大生との交流ハイキング

3年目の企画となりますが、昨年は、シニア大学1年生・2年生の合計で36名が参加されました。  
休校中のシニア大生の皆様は、同期生と顔を合わす絶好の機会にいかがですか。

- ▼ 日時 令和2年9月10日（木） <雨天中止>  
9時30分～12時（受付開始：9時）
  - ▼ コース 虚空蔵山自然のみち（石仏ショートコース）
  - ▼ 集合場所 ヘルシーテラス佐久南（道の駅 駐車場）
  - ▼ 持ち物 山歩きに適した靴&服装・帽子・タオル  
・飲み物・マスク着用
  - ▼ 参加費 無 料
  - ▼ 募集人員 40名（事前予約制）
  - ▼ 申込期限 令和2年8月31日（月）
  - ▼ 申込先 事務局：佐久合同庁舎2階（佐久保健福祉事務所福祉課内）  
太田社会活動推進員あて 電話0267-63-3141
- ※賛助会員は、グループで取りまとめの上「参加者名簿」を、事務局へ提出願います。



## ◆ マレットゴルフ大会（新規企画）

爽やかな秋の1日を、マレットゴルフをして楽しみませんか。  
運動不足の解消や新たな仲間との出会いを見つけてみましょう。  
マレットゴルフのベテランも初心者も、参加をお待ちしています。



- ▼ 日 時 令和2年10月8日（木） <雨天中止>
  - ・受付 8時00分～8時30分 <賛助会受付>  
(賛助会で一括受付。管理棟への個人受付不要)
  - ・開会式 8時30分～9時00分
  - ・スタート 9時00分
  - ・表彰式 11時30分～12時00分
- ▼ 場 所 佐久総合運動公園 マレットゴルフ場（36ホール）  
佐久市平賀3011
- ▼ 集 合 現地集合（管理棟前で、賛助会の受付を行います。）
- ▼ 持ち物 運動に適した服装・帽子・用具・飲み物・マスク着用  
※スティック・ボールの借用あり（有料・管理棟）
- ▼ 参加費 500円（マレットゴルフ場使用料金310円を含む。）
- ▼ 募集人員 30名（事前予約制）
- ▼ 申込期限 令和2年9月30日（水）
- ▼ 申込先 事務局：佐久合同庁舎2階（佐久保健福祉事務所福祉課内）  
太田社会活動推進員あて 電話0267-63-3141  
※賛助会員は、グループで取りまとめの上「参加者名簿」を、事務局へ提出願います。



## 佐久地区賛助会員 活動発表会

新型コロナウイルスの感染予防を図りながら実施します。  
そのため、活動発表会の委員会を中心に実施方法を検討しています。  
現在の、日程（案）については、次のとおりです。



- ▼ 日 時 令和2年11月26日（木）
  - ・会場準備 9時00分～11時00分
  - ・展示発表 11時00分～16時00分
  - ・開会式 13時00分～13時15分
  - ・ステージ発表 13時15分～16時00分
  - ・後片付け 16時00分～17時00分
- ▼ 場 所 中込会館（2階 大会議室等）

### <リハーサル>

- ▽ 日 時 令和2年11月20日（金）13時00分～16時00分
- ▽ 場 所 中込会館（2階 大会議室）

## 新グループ紹介 「佐一久るポッチャ」

私たちは、健康麻雀・ポッチャを楽しみたいと集まったグループで、月2回定期的に集まって練習をしています。メンバーはそれぞれの個性、得意分野を生かしチームワーク抜群のグループです。

最近ポッチャの『出前講座』を始めたところ、今までに数ヶ所のシニアの集まり、小学生、福祉施設などでポッチャの体験をしていただきました。

ポッチャは子供からお年寄りまで誰でもいっしょに楽しめる素晴らしいスポーツで、シニア大学で教わった「地域を巻き込む活動」として最適なツールだと思います。これからも楽しみながら続けて行きたいと思っています。

これからよろしく願いたします。

「佐一久るポッチャ」 グループ長 小林敏明



## (佐久支部との共催事業) 笑顔咲く！マスクプロジェクト 実施報告

突然の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、介護施設等でマスクが足りないとの声に対し、賛助会手芸グループやシニア大学生・OB等の多くの皆さんに手作りマスクを寄付していただきました。ご協力いただきました皆様へ感謝申し上げます。

▼ 実施期間 令和2年4月27日（月）～令和2年5月18日（月）

▼ 実施結果

- (1) 提出枚数 835枚（大人用：695枚・子供用：140枚）
- (2) 提出者数 80名程度（地域住民の方々にもご協力頂きました。）
- (3) 届けた施設 12施設（介護施設、包括支援センター、擁護学校等）
- (4) その他

- ・制作された皆様からは、①布マスクをすることでつながりが強まった、②夫婦で協力して一緒にできてよかったなどの声が聞かれました。
- ・届けた施設からは、①気持ちがとてもありがたい、②フィット感があり苦しくないのので付け心地がとても良いなどの感謝の言葉が多く寄せられました。



手芸てづくなの会



写経の会

## 佐久地区賛助会が協力して「分館まつり」を開催



干支（ねずみ）づくり

当日参加いただいたのは

- ①ハンドメイド友の会  
：じゅず玉ネックレスづくり
- ②糸華会  
：干支（ねずみ）づくり
- ③ハンドくらぶ：ストラップづくり

の方々です。

地域からは12名程のシニア世代の女性が集まってくれました。2時間程度の時間でしたが皆さん、ものづくりに真剣に取り組んでくださいました。

出来上がった作品を見て皆さん「にっこり」！それぞれの個性が現れた素晴らしい作品ができあがりました。



じゅず玉ネックレスづくり



ストラップづくり

つくりながら「おしゃべり」の花が至る所で開いていました。同じ地域に住んでいながらじっくり話す場がなかった住民の方々にとっても楽しい交流の場になりました。

時期を検討して子どもたちも含めた多くの住民に参加していただき、和気あいあいのものづくりや対話のできる場を創出していきたいと思いました。

協力いただいた佐久地区賛助会の手芸グループの方々も楽しい一時になったのではと感じています。本当にありがとうございました。

（文責 橋本シニア活動推進コーディネーター）

### （編集後記）

令和2年度から、本部発行情報誌「信州りらく」が年3回の発行となりました。そのため佐久地区賛助会会報誌「あさま」も年3回の発行となります。前回発行から6ヶ月が経ちますので、今回の発行は8ページとしました。

（広報委員会 北村・萩原）